



学校だより

南城市立馬天小学校
令和2年9月24日

チーム馬天

【第5号】

学校目標 おもいやりのある、かしこく、たくましい子 発行者:校長 嶺井 靖之

コロナ禍の授業改善！学力の向上を!!

2学期もスタートし、一ヶ月近くなりました。学校では子ども達が元気に登校し、授業でも集中するなど頑張っています。検温シートの確認に伴う迎えなど保護者の皆様には、大変お手数をおかけしています。御協力有り難うございます。

消毒を含め、コロナ対策にせわしい中においても、学校では児童の学力向上が求められており、様々な取り組みを実施しています。その中心となるのが校内研で、テーマを「問いを持ち、他者と関わりながら主体的に課題を解決する児童の育成」と設定し、算数で研究を進めています。

テーマに沿って、全職員で研究し、全学級で研究授業を行い、その後の授業研究会で、成果と課題を共有しながら、日々の授業で活用し、授業力の向上を図っています。

先日行われた4年2組の授業では、先生が子どもの発言をつなげ、考えを広げ深める授業で、子ども達の意欲、先生の繋ぎの技術が素晴らしい授業でした。4年1組の授業は、先生がまとめまでどのように持っていくかを綿密に考え、児童の思考がスムーズに流れていくように、発問するなど教材研究がしっかりされている授業でした。

どちらのクラスでも児童が先生の指示通りに活動しながらも、児童が意欲的・主体的に課題に向かって学習しており、日頃の児童との信頼関係を元にした学級経営の充実が伺える授業でした。

しっかりと考えている児童 4-2

集中して聞く児童 4-1



沖縄県学力推進室の訪問!!

9月11日（金）に県学力推進室の学校訪問がありました。学力に関する学校の取り組み状況、授業についての指導助言を行い、今後の授業力・学力向上につなげる目的の為の訪問で、随行の島尻教育事務所、市教委の指導主事を含め6名が来校しました。

「子ども達が昨年と比べかなり落ち着いている」「先生方が笑顔で児童と接しているので、信頼関係も築かれている」「授業も学年で教材研究している事が伺え、子ども達も真剣なまなざしで集中している」などお褒めの言葉を数多く頂きました。これも先生方が忙しい中、日頃から児童一人一人に丁寧に寄り添い、信頼関係を築いている事が土台になり、校内研を通じて研修した事を生かして、日々の授業で工夫し、実践しているからだと思えます。課題としては、「一問一答のやりとりが一部見られる」との指摘も受けたので、今後も校内研を通じて、授業改善に努めていきたいと思えます。

宿泊学習、運動会等の学校行事！

5年生が宿泊学習で玉城少年自然の家に行ってきました。今回は、玉城少年自然の家での宿泊が多人数になる為、新型コロナウイルスのリスクが避けられず、日帰りの学習となりました。玉城焼きの体験やアドベンチャーウォークなど充実した楽しい体験学習ができたと思えます。

6年生の修学旅行は、10月15日から1泊2日の予定で、1日目に国際海洋環境情報センター、もとぶ元気村でのマリン体験、2日目にはDMMかりゆし水族館に行く予定です。宿泊人数を1部屋4名に限定するなど感染防止にも対応した安全で楽しい思い出に残る修学旅行になるように、計画しています。

運動会も11月8日（日）に予定しており、感染防止の原則である3密を避ける為に、学年毎に走・表現等を行う予定で、1学年25分程度の出演になります。コロナ禍での運動会を実施するため、例年に比べ、物足りない面もあるかと思えますが、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

アドベンチャーウォークの様子



